

HELIX CHEAT SHEET

SAVE



Joystick

BYPASS ACTION

◀PAGE▶

VOLUME

PHONES

SAVE画面に入れます。本体の設定メニューに入ることできます。また、2度押すことで上書きが可能です。

いつでもAMPの設定画面を呼び出すことができます。

Blockの選択に使用します。またACTIONを押すことで、Blockを動かすことができます。

回すことでBlockのモデルを変更できます。

押すことでモデルリストが表示されます。

押すことでBlockのOn/Offが切り替えられます。長押しすることでGlobalEQのOn/Offが切り替えられます。

押すことでACTION Panelが表示されます。Blockのコピーや削除も行えます。

選択したBlockなどが1画面でパラメーターの表示ができない場合にページを切り替えられます。

音量の調整が行えます。初期設定では1/4、XLR、DIGITAL、USB 1/2の全てに共通します。

ヘッドホンの音量調整が行えます。

PRESET

回すことでプリセットを変更できます。押すことでSetList画面を表示します。



いつでもHome画面に戻れます。

Knobs 1-6

ノブを回すことで表示されたパラメーターの調整ができます。ノブを押すことで、パラメーターの数値がリセットされます。また、秒、音符、Hzの切り替えも行えます。

ノブを長押しすることで、エクスペッションペダルなどでコントロールする設定が行えます。

Up/Down



FS1とFS7を使用してBANK切り換えを行います。



FS1とFS7を同時に長押しすることで、BANKとPRESETの切り替えができます。例えばPRESETでは、FS1とFS7でプリセットを順番に選択できます。

Footswitch Mode



フットスイッチでPresetが選択できます。パラメーターを変更しても、もう一度同じフットスイッチを押すことでリセットすることができます。

Stomp Footswitch Mode



フットスイッチを押すことでアサインされたBlockのOn/Offが切り替えられます。



フットスイッチを触るだけで、アサインされたBlockの設定を呼び出すことができます。複数のBlockが1つのフットスイッチにアサインされている場合は、触るたびに順番に表示されます。

MODE



FS6を押すことで、PresetかStomp footswitchの切り替えができます。



FS6を長押しすることで、ペダル・エディットモードに入ります。

TAP/TUNER



FS12を何度か押すことで、HelixのTEMPOが設定できます。



FS12を長押しすることで、Tunerが使用できます。



FS12を触るだけで、TEMPOの詳細画面が開きます。

Expression Pedal 1 (and 2)

エクスペッションペダルを使用することで、VolumeやWah、またアサインされたアンプやエフェクトのパラメーターのコントロールが可能です。

強く踏み込んでToeスイッチを使用することでEXP1とEXP2の切り替えが可能です。



インプット・ブロックを選択し、ジョイスティックを回してインプットのソースを選択してください。各バスには1つまたは2つのインプット・ブロックを使用できます。

ブロック(白くアウトラインされています)を選択するには、ジョイスティックを使用するかスイッチの上部をタッチしてください。

ブロックのスペースキーを押すと「E」の文字が表示されます。下へ動かすとインプット・ブロックを複製します。

ブロックのマージ(選択されている場合のみ表示)；下へ動かすとアウトプット・ブロックを複製します。

グローバルEQをオン/オフするにはBYPASSを押してください(バイパスされたブロックは薄暗く表示されます)。

アウトプット・ブロックを選択し、ジョイスティックを回して、番号をバックパネルのジャック、バス2、またはコンピューターにUSB経由でルーティングしてください。各バスには1つまたは2つのアウトプット・ブロックが使用できます。

選択されているブロックのパラメーターをさらに見るにはPAGE/PAGE>を押してください。このブロックには4ページあります。

16B Dream Rig Duet

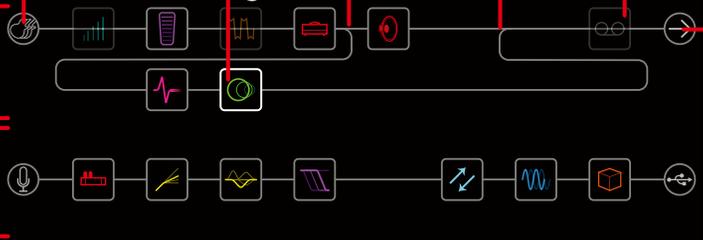
PRESETを回してプリセットを選択してください。

PATH 1

Helixの2つの信号バスは、パラレル(AとB)またはシリアル(Aのみ)のいずれかに設定できます。

PATH 2

ジョイスティックを回してモデルを選択してください。ジョイスティックを押すとモデル・リストが開きます。∞はステレオ・モデルを表しています。



Delay Harmony Delay ∞

1/8 [37%] D Minor 40% 0.0dB

Time Feedback Key Scale Mix Level

ノブを押して音符とミリ秒(またはHz)を切り替えてください。

コントローラーがアサインされている場合は数値はカッコに囲まれ白く表示されます。

選択されているブロックのパラメーターを調整するには、ノブ1~6を回してください。

ノブを押すと、レベルがユニティ(0.0dB)になり、パンがセンターに戻ります。

INPUT BLOCKS

- None (Path 2 only)
- Multi (Guitar, Aux, Variax)
- Guitar
- Aux
- Variax
- Variax Magnetics
- Mic
- Return 1, 2, 3, 4, 1/2, 3/4
- S/PDIF
- USB 3/4, 5/6, 7/8

PROCESSING BLOCKS

- None
- Distortion
- Dynamics
- EQ
- Modulation
- Delay
- Reverb
- Pitch/Synth
- Filter
- Wah
- Amp+Cab
- Amp
- Preamp
- Cab
- Impulse Response
- Volume/Pan
- Send/Return
- Looper

OUTPUT BLOCKS

- Multi (1/4", XLR, Digital, USB 1/2)
- Path 2A, 2B, 2A+B (Path 1 only)
- 1/4"
- XLR
- Send 1/2, 3/4
- Digital (S/PDIF, AES/EBU, or L6 LINK)
- USB 1/2, 3/4, 5/6

Ext Amp Out 1/2

外部アンプのチャンネルやReverbのOn/Offの切り替えに使用する端子です。使用する際はTRSケーブル(1=tip, 2=ring)を使用してください。

Guitar In

GuitarやBassを接続する端子です。設定でPadの有無やインピーダンスの切り替えができます。

Aux In

アクティブサーキットを搭載したギターやペダルを接続してください。

Sends>Returns

外部エフェクター等を使用するための端子です。mono/stereo使用したり端子ごとにレベルの切り替えも可能です。また、追加の入出力としてキーボードやミキサー、ドラムマシンなどの音源を接続して使用することもできます。

1/4" Outs

フォーンの入出力端子です。ギターアンプや外部エフェクターなどのギターシステムとの接続や、パワードスピーカーなどの外部機器との接続が行えます。設定画面からレベル切り替えも行えます。

Variax Input

専用ケーブルでVariaxと接続することで、音声転送やコントロール、プリセットの変更が行えます。HelixのプリセットでVariaxの各種設定が保存、変更できます。

S/PDIF In/Out

75Ωのcoax(RCA)ケーブルを接続することで、デジタル転送が可能になります。

AES/EBU | L6 LINK Out

AES/EBUの接続が行えます。(110Ω XLR Cable) StageSourceやDTシリーズなどとL6 LINKで使用することで、音声転送やコントロールがHelixから行えます。



EXP 2/3

EX-1などのエクスペリションペダルを追加できます。

CV/Expression Out

エクスペリションペダルをCV input端子を装備したエフェクターやシンセサイザーに接続して、操作することができます。

Microphone In

ボイカルマイクなどをHelixで使用できます。48Vのファンタム電源も使用できます。

Ground Lift Switch

「ブーン」というような電気的ノイズが出てしまう場合は、このボタンを押して機材間のグラウンドループを排除してください。

Phones Out

ステレオヘッドホンに接続してください。ハイインピーダンスヘッドホンでも使用できるように、十分にゲインを上げてあります。

MIDI In, Out/Thru

HelixとMIDI機器を接続することで、プログラムチェンジや様々なコントロール、MIDI信号の送受信が可能です。

USB

Helixは8-in/8-outのオーディオインターフェイスとして使用できます。(24bit/96kHz Mac/PC) リアパネルの端子としての使用やMIDIメッセージの伝送も可能です。iPadと接続することで、Cubasisなどのアプリでの録音も可能です。(with camera connection kit)

Power

AC In

HelixをグラウンドされたAC電源コンセントに接続してください。

HELIX CHEAT SHEET